

4. 柴崎排水区の整備事業（後田樋管整備事業・柴崎幹線整備事業）

（令和5年7月現在）

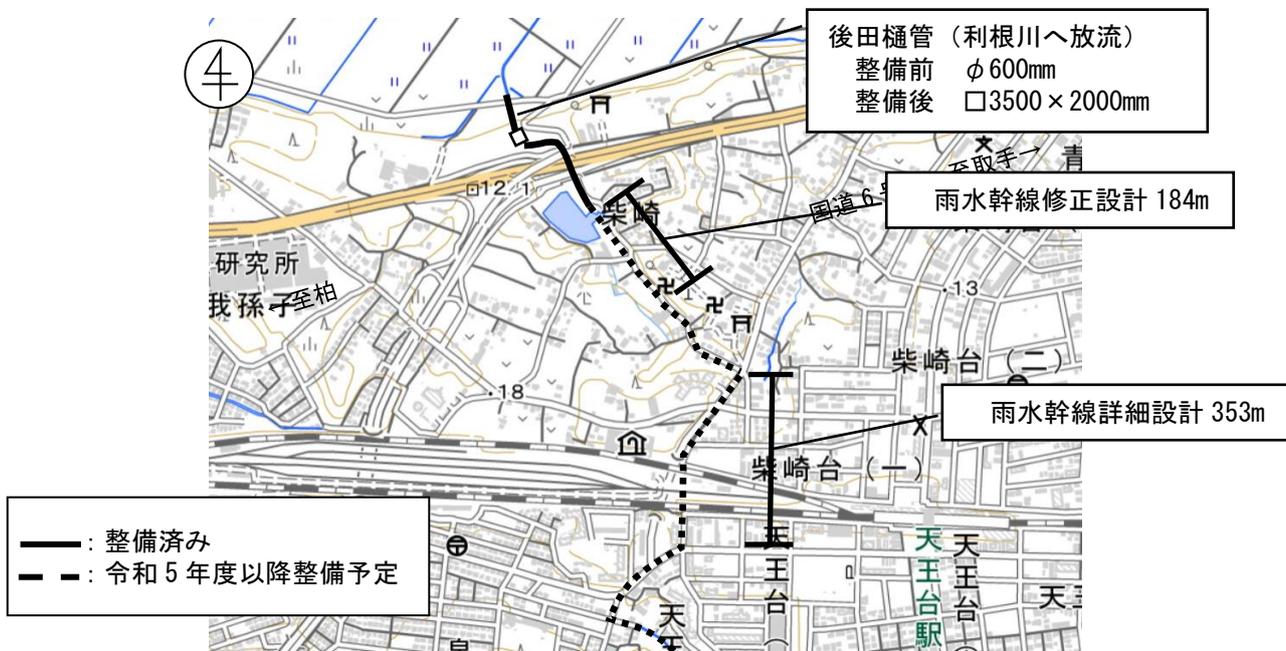
◆ 事業概要

柴崎排水区の下流部は、高台に囲まれたすり鉢状の地形的特徴と都市化に伴い排水量が増加する一方、既存の雨水管と後田樋管の排水能力が不足していることから、常襲的な浸水被害を引き起こしています。このことから、5年確率降雨に対応する樋管の改修、雨水管の整備を進めていきます。

放流先である利根川堤外地（田中調節池内）の排水路の改修（排水断面拡大）と後田樋管の改修が完了し、今後は雨水幹線の整備を進めていきます。

排水区面積：129.51ha	事業期間※：平成23年度～
計画放流量：11.737m ³ /秒	総事業費：約60億円

※事業完了の最終年度は現在未定



柴崎排水区整備事業の概要図



◆ 令和5年度の実施内容

- ・ 雨水幹線修正設計（φ約2800～3000mm）・・・184m
- ・ 雨水幹線詳細設計（φ約2200～2600mm）・・・353m